

ねぎ産地を牽引する若手の栽培技術向上を目指して

令和3年度第1回青年農業者等スキルアップ研修を開催

東葛飾農業事務所改良普及課 令和3年11月30日発

東葛飾地域では、新規就農者によるねぎ生産や、既存生産者によるねぎへの品目転換が増加していることから、11月22日にねぎの栽培技術向上をテーマとして青年農業者等スキルアップ研修を開催したところ、若手生産者を中心に18名の参加がありました。

研修では、トキタ種苗(株)の圃場を視察し、近年の気候変動に対処するべく、倒伏や湿害に強い品種について説明を受けた他、作型と品種を組み合わせるポイントを学びました。また、意見交換会では、多くの参加者が栽培上の悩みや課題として排水対策を挙げ、湿害の対処方法について、明渠の施工、土壌改良資材の施用等、様々な意見が交わされました。

参加者からは、「作型と品種の組み合わせ方法が理解できた。」、「来年度に作付けする品種を決めることができた。」との声が聞かれました。

農業事務所では、今後もねぎの栽培技術向上、面積拡大に向けた支援を続けていきます。



比較展示圃を見ながら説明を受けました



課題や対処方法について意見が交わされました